

産業応用フォーラム

「環境調和型磁気支持応用技術の動向」

概要: 超電導リニアの実用化も現実味を帯び、磁気浮上やリニアモーターの技術はもはや夢の物ではありません。これらの技術は、回転体の非接触支持やエレベータなどの移動装置、クリーンルーム内の位置決め機構など、様々な産業分野に進出しています。一方、ここ数年間で、コスト一辺倒であった産業技術が環境や安全性に重きをおいた方向性で開発が進められるようになりました。「1円でも安く」から「高くても省エネ、エコ」へと変革してきております。本フォーラムでは、持続可能型社会や環境調和型社会で磁気浮上技術が担うべき役割を確認し、現在の磁気浮上技術がどこに向かおうとしているのかについて情報を整理して提供します。本フォーラムは、「環境調和型磁気支持応用技術の体系化調査専門委員会」(2011年11月～2014年10月)の調査結果に基づき、その委員を中心とした講師陣により、最近の磁気浮上技術の動向を、環境調和の観点から易く講演します。世の中の流れに乗り遅れないよう、磁気浮上システムの設計・製造にかかわる技術者、研究者、学生等、多くの方々のご参加を期待しております。さらに今回は、特別講演として磁気浮上やリニアモーターカーの模型や玩具製作の第一人者をお招きし、楽しいお話をさせていただく予定であります。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時: 平成27年3月6日(金) 15:00～18:35

会場: (公財) 鉄道総合技術研究所 国立(くにたち) 研究所
〒185-8540 東京都国分寺市光町2-8-38
JR 国立駅 北口より徒歩8分
TEL: 0425-73-7301 (低温システム研究室)

プログラム:

- 15:00-15:05 開会, 主催者 (北野 淳一 リニアドライブ技術委員会 委員長) 挨拶
- 15:05-15:20 磁気浮上・磁気支持とは 大橋 俊介 (関西大学)
- 15:20-15:45 システムの簡素化・小型化に関わる技術 栗田 伸幸 (群馬大学)
- 15:45-16:10 高品質・高精度化に関わる技術 大路 貴久 (富山大学)
- 16:10-16:35 システムの安定・安全に関わる技術 竹本 真紹 (北海道大学)
- 休憩
- 16:50-17:15 エネルギー運用に関わる技術 長谷川 均 (鉄道総研)
- 17:15-17:40 省エネルギーに関わる技術 丸山 裕 (東芝)
- 17:40-18:20 【特別講演】リニア模型玩具について 小松原 護 (KOM-TEC)
- 18:20-18:30 総合討論
- 18:30-18:35 閉会

司会進行: 大橋 俊介 (関西大学)

テキスト: 電気学会技術報告「環境調和型磁気支持応用技術の体系化」(2015年3月発行予定)をテキストとして使用します。なお、テキスト代は参加費に含まれます。

参加費: 会員(正員) ¥4,000- (不課税) 非会員(一般) ¥6,000- (税込)
会員(准・学生員) ¥3,000- (不課税) 非会員(学生) ¥3,500- (税込)

申込方法: 下記いずれかの方法より、お申し込みください。

○ホームページからのお申込み: <http://www.iee.or.jp/forum.html>

○電子メール, または FAX でのお申込み: 「産業応用フォーラム「環境調和型磁気支持応用技術の動向」参加申し込み」と題記し、会員/非会員の別、氏名、所属、連絡先(住所、電話、ファックス、電子メール)、テキストの要・不要の別をご記入の上、2月20日(金)までに下記へお申し込みください(定員40名に達し次第、締め切らせていただきます)。 鉄道総研 長谷川 均 hasegawa.hitoshi.10@rtri.or.jp

参加費支払い方法: 参加費は、当日に現金でお支払い願います。領収書は、原則としてフォーラム当日の日付で会場渡しとなりますが、その他のご指示がある場合は申込時にご連絡ください。

主催: 電気学会産業応用部門 リニアドライブ技術委員会 (北野 淳一 委員長)